

WS 2	藤原鎌足から見た大化の改新～『藤氏家伝』を読む～			※グループ発表あり オンライン併用
	【定員】35名      【受講料】2年・1年会員ともに10,010円    聴講生 11,440円			
	『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】日本史		【時 間】 毎回13時15分～15時15分（計7回）	
概要	大化の改新の口火を切った乙巳の変は7世紀前半まで強大な政治勢力となった蘇我本宗家が政変によって滅亡した事件です。今回は『藤氏家伝』鎌足伝のうち乙巳の変に関わる箇所を輪読します。7世紀の古代史は『日本書紀』に頼るところが大きいですが、藤原氏を中心として記述されている『藤氏家伝』を読むことで異なる視点から事件を読み直し、複眼的に歴史を読み解けるようになることを目指します。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	4/11(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	『藤氏家伝』の解題、及び関連史料の紹介	関東学院大学 准教授 河内 春人
2	5/ 9(火)		上宮王家滅亡事件	
3	5/30(火)		入鹿打倒計画の進行	
4	6/13(火)		乙巳の変（前半）	
5	6/20(火)		乙巳の変（後半）	
6	7/11(火)		改新政権の成立	
7	7/18(火)		まとめ—乙巳の変の歴史的意義	
連絡 事項	*テキストは1回目に配布します。別途テキスト代を頂きます。    *参考図書：遠山美都男『新版 大化改新』（中公新書）    *受講者による報告と質疑応答を含むゼミ形式で行います。			